

カンボジアフェスティバル2016



カンボジアフェスティバル開催主旨および目的

アンコールワットは知っているけれど、それがどこの国にあるのかわからない人は珍しくありませんし、アンコールワット以外のカンボジアについて見聞したことのある人もあまり多くありません。

私たちの国カンボジアには、アンコールワット以外にも素晴らしい芸術や文化、産物があり、美しい自然にも恵まれておりますが、過去の悲惨な歴史に焦点を当てられることが多く、輝きを取り戻しつつあるこの国の多様な表情や、日本で活動する在日カンボジア人の姿が伝えられる機会はまだまだわずかしかありません。

そこで、私たち在日カンボジアコミュニティは、在日本カンボジア王国大使館、カンボジア留学生協会、日本人協力者の力を借り、祖国カンボジアのことをもっと日本のみなさんに知っていただくことを主旨とする「カンボジアフェスティバル」を開催することに致しました。

フェスティバルを通して伝えたいことは多岐にわたります。例えば農産物です。カンボジアの農村では経済的な困窮が原因でさまざまな問題が発生しており、そうした悪いイメージばかりが世界に流布して印象を悪化させ、日本をはじめとする諸外国との交流の妨げとなっているように感じます。

日本は各国から食料を輸入していますが、そのうちの1%でもカンボジアから買っていただければ、産地である農村の経済は潤って生活環境は改善し、さまざまな問題も徐々に解決へ向かうはずで

これまでカンボジアは、NGOをはじめとする多方面のみなさまのご協力のおかげで復興を遂げることができました。これからは、さらに民間企業のお力添えもいただき、さまざまな面において両国の交流をより活発化させたい。そのため、ぜひ日本やカンボジアの企業にもフェスティバルにご参加いただきたいと考えております。カンボジアの企業や団体に限って言えば、フェスティバルに参加することで他国（日本）の優れた点を学び、自国の状況改善に役立てて欲しいという願いもあります。

カンボジアフェスティバルが、日本とカンボジアとの架け橋となり、さらなる人々の交流や多様な分野における友好協力関係の一助となることを祈念しております。

2016年2月18日

カンボジアフェスティバル実行委員長

伊佐リスレン